

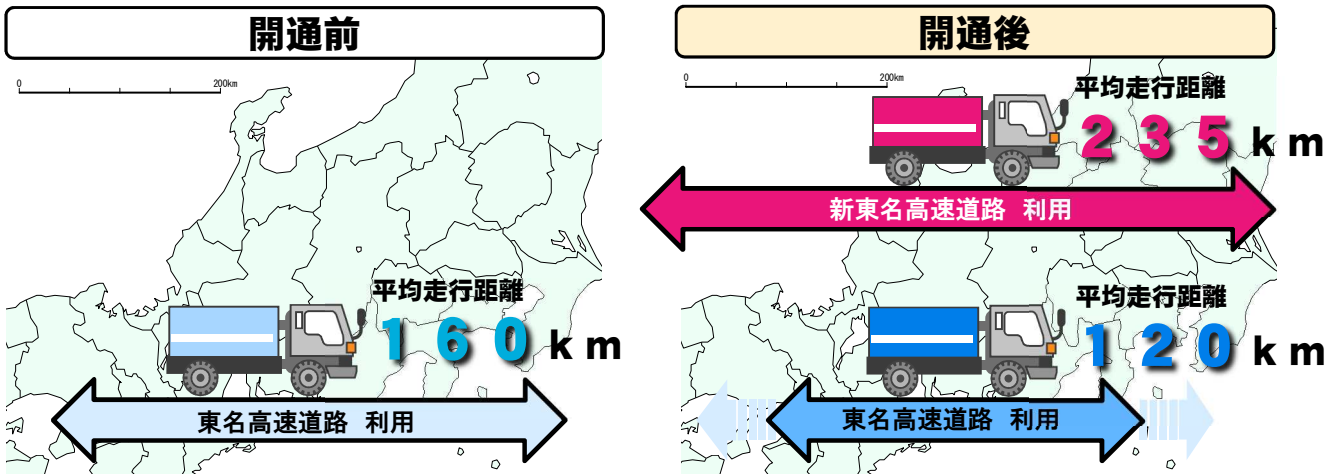
# 貨物輸送のエリア拡大

## 貨物車の長距離輸送に貢献

貨物車の運行管理に使用されているデータを用いた分析では、新東名高速道路を利用する貨物車の平均走行距離(235km)は、東名高速道路を利用する貨物車の平均走行距離(120km)よりも長く、新東名高速道路は、長距離の輸送に利用されている傾向があらわれています。

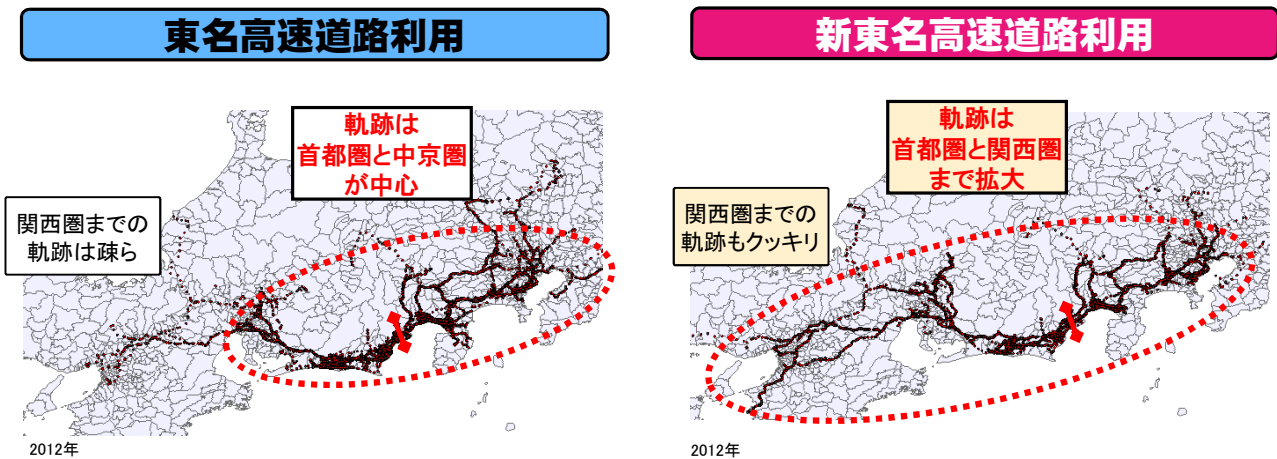
また、貨物車の輸送経路の軌跡をたどると、新東名高速道路(静岡県区間)の開通によって、貨物車の移動圏域が首都圏と関西圏にまで拡大した傾向が見られます。

### ■ 貨物車の平均走行距離の変化



出典：貨物車プローブデータ(貨物車の運行管理に使用されている緯度経度等の走行データ)  
 ◆開通前(2011.11平日)と開通後(2012.11平日)の貨物車の利用経路を分析し、1日当たりのトリップ延長の平均値を算出。  
 ◆対象区間 東名：清水IC～静岡ICを通過した貨物車を抽出  
 新東名：新清水JCT～静岡ICを通過した貨物車を抽出 (但し、東名・新東名を併用している貨物車は除く)

### ■ 貨物車の輸送ルート軌跡 [新東名(静岡県区間)開通後]



出典：貨物車プローブデータ(貨物車の運行管理に使用されている緯度経度等の走行データ)  
 ◆開通前(2011.11平日)と開通後(2012.11平日)の貨物車の利用経路を分析し、1日当たりのトリップ延長の平均値を算出。  
 ◆対象区間 東名：清水IC～静岡ICを通過した貨物車を抽出  
 新東名：新清水JCT～静岡ICを通過した貨物車を抽出 (但し、東名・新東名を併用している貨物車は除く)

新東名高速道路(愛知県区間)の開通によって同様の効果があらわれることが期待されます。